

■ フルカウルの取付け

- 1) メーターパネルにゴムグロメットを移植し、ノーマル同様にメーターを純正ビスにて固定し、写真①の様にメーターパネルをステーに取り付けます。

注) 左右のボルトは純正を使用し、ミラー部のゴムシートはそのまま使用します。

- 2) カウルの形状が、ハンドルをトップブリッジの下に付ける仕様にも対応している為、ガソリンタンク両サイドの純正カバーに対応していません。

純正カバーは外してしまうか、写真②の様なラインでカットして、タンク側ステーの上に付属のM10ワッシャーを2枚重ねた上にカバーをはめ、純正ボルトで固定してカウルを装着してください。

- 3) アッパーカウルにスクリーンを、付属のM4ウエルナット、トラス(M4X15)、ワッシャーにて取付け、車体に入れ込みます。

ミラー部は、付属のボタンボルト(M6X15)、大径ワッシャーにて、両サイドは写真③矢印部へ付属のボタンボルト(M6X15)、ステンワッシャーにて取り付けます。

注) もしミラー部の突起がカウルより出っ張り、カウルががたつく様でしたら、付属のM10ワッシャーをそれぞれ4箇所にはめてからボルト固定してください。

- 4) アンダーカウルを付属のDリングファスナーとナイロンワッシャーにてアッパーカウルに装着し、後部は付属のボタンボルト(M6×15)とステンワッシャーにて固定してください。(写真④、⑤ 矢印部)

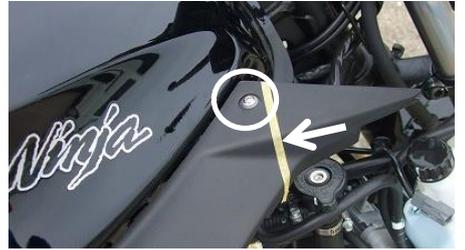
注) サイドスタンドは装着できる仕様ですが、センサースイッチは外した方がカウルとの干渉が避けれます。

(お願い) アンダーカウルのマフラーと接近している部分には、必ず、断熱材を貼ってください。(断熱材は、お客様でご用意ください。)

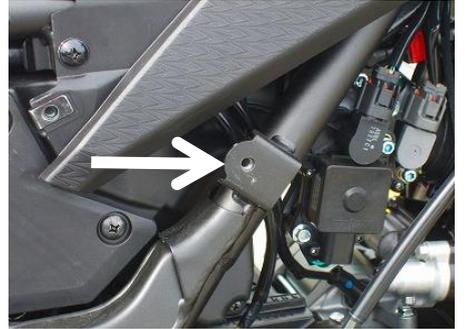
(注意) このカウルは、ノーマルラジエーター対応です。ラジエーターを変更している場合は、カットが必要になる場合があります。アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。



①



②



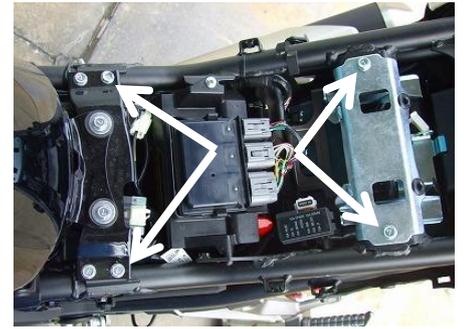
③



④



⑤



⑥

■ シートカウルの取り付け

- 1) 写真⑥ 矢印部4箇所はシートカウルの取付けに使用しますので、ボルトを外し、座面引っ掛け用プレートも取り外します。

- 2) シートカウルの右側面を先にシートレールにあてがい、左側面を引っ張りながら干渉物を避けながらシートレールに入れ込みます。(写真⑦)

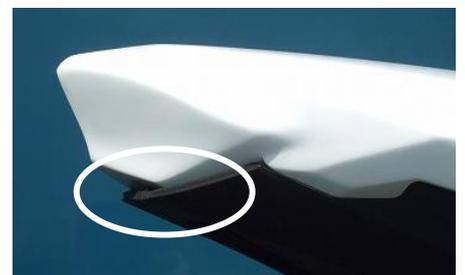
注) 右側面をあてがう際、入り込むべきところは入れてから左側面を引っ張ってください。突っ張って入らなくなりますので。

シートカウル後端テールランプ部は、マッドガードの中に入り込む仕様ですが、外はめでも問題はありません。但し、左右のマッドガードとの隙間が広がってしまいます。

- 3) 座面部 4箇所を、付属のトラスビス(M6X20)、黒ワッシャーにて固定し、左サイドパネルを付属のボタンファスナー、ナイロンワッシャーにて固定します。



⑦



⑧